

もみじ福祉会 ニュース

発行/社会福祉法人 もみじ福祉会



MOMIJI

第一もみじ作業所(生介・就移) 第二もみじ作業所(生介) ケアホーム つばさ/たんぽぽ/夢トピア/ドリームハウス 福祉ホーム 夢トピア もみじヘルパーステーション夢トピア 障害者生活支援センター めーぶる 放課後対策事業 のびのび/わくわく 〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24 TEL:082-243-0331 FAX:082-243-0497 HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(つ子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として暮らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組めます。 1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。 2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。 3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。 4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達障害、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

がんばるうや

2010年4月 第55号

もみじ福祉会 30周年記念事業

～働く喜び生きる喜びを歌にのせて～

第8回 ともだちコンサート

2010年6月20日(日)

開場:13:00 * 開演:14:00

場所:広島市文化交流会館 (旧広島厚生年金会館)大ホール

♪内容♪

オープニング

～もみじオールスターズ★太鼓「意気揚々」他

第一部 みんなで歌おう

♪ともコンヒットメドレー

第二部 今福優さん太鼓演奏

～打ちならせ『生命の詩』

今福優、慈音 他とともに200名超え?太鼓演奏

第三部～合唱構成

『なかまのねがい その先へ跳べ!!!』(仮)

※場合により変更になることがあります。

おかげさまで、もみじは今年30周年! コンサートでは今までを振り返りつつ、これからのもみじを大きく打ち出していきます。ぜひご来場下さい!

* 協賛券代 一般:1,000円 小中高*障害のある方: 500円



をかたちに もみじ福祉会 30周年 記念式典 開催

2010年 2月7日

IN 広島県立 広島産業会館

もみじ福祉会を支えて頂いた多くの人たちと 歴史を振り返り 喜びを分かち合い 未来に向けての新たなスタートをきりました

あたたかく もみじらしく 記念式典開催

式典には行政、学校、地域、施設、会社、文化芸術関係、もみじ福祉会理事、評議員、後援会、仲間(利用者)、家族、職員など三百六十人余りの人が集まり、笑顔に包まれた和やかなひとときを過ごしました。 元は運動場のように広く殺風景な会場でしたが、各作業グループや事業を紹介する手作りパネルの数々、自主製品のさわり織り・Tシャツなどを飾りつけ、普段仕事で使っているアルミ缶つぶし機なども展示しました。 また、これも手作りの金屏風や印刷・販売グループを中心に仲間・職員で製作した三十周年記念大作、さらには「めーぶる」のいきいき教室で子どもたちと一緒に描いた「夢」と題する四



m×8mの巨大な絵画二点、三十年の歴史パネルなどで飾りつけ、手作り感一杯の暖かさあふれる会場に様変わりしました。 記念講演では立命館大学の加藤直樹先生から「もみじ福祉会のあゆみから学ぶもの」と題して、「障害者が主人公」「集団を大切に」「ゆたかな自己実現をめざして」等々分かりやすくお話し頂きました。長時間しっかりと先生の話を聞いた仲間たちの姿に大きな成長が感じられました。

功労者表彰では、無認可時代からご支援頂いた諸分野の個人・団体・企業及び歴代運営委員長・所長、計十五団体・個人に感謝状が贈られ、また二十五年以上共に歩んだ仲間十名とその家族及び職員三名に永年勤続の表彰状が贈られました。仲間の一人は表彰を楽しみに、事前に額縁を買ってこの日を迎え、当日は心臓バクバクだったそうです。三十年の重みが感じられる一幕でした。



最後は、仲間職員全員がステージに上がり「ミニともだちコンサート」の開催です。三十年間の思い、また明日に向けての希望をオリジナル曲にのせて会場の皆さんにしっかりと伝える事が出来ました。三十年の総てに感謝し、新たなスタートの節目となった素晴らしい式典を終える事が出来ました。本当にありがとうございました。 ございました。



感謝の気持ちでいっぱい! 沢山の皆さんに感謝してもらい、支え合ってここまで出来たと思います。これからも、よろしくお願ひします。 ひまわり会 会長 小坂さん、理事 坂さん、永年勤続の表彰を受けた仲間 森坂さん、永年勤続の表彰を受けた職員 佐倉さん、家族会 会長 渡辺さん、さそり・縫製グループのボラさんの 平下さん



つながってきたいねっ!

地域の小学校との交流 ひとときの出会い、奮闘記

自治会「ひまわり会」

もみじ作業所は、毎年 六月に広島市立吉島小学校六年生の生徒さんと、二月には広島市立舟入小学校五年生の生徒さんと交流会を行っています。

生徒さん達は、授業の一環として障害をもつ仲間のことや、作業所のことを学びます。

まず、作業所見学に来られ、各グループの仲間たちから仕事の説明をうけます。反対に自治会会員のメンバーや所長が、講師として学校に向き、作業所について、自治会についての話をすることもあります。

そして、最後は仲間みんなが小学校へ出向いての大交流会。楽しく賑やかな時間を共有します。

言葉にすれば、これだけのことも、未来へつなげたい活動でもあるのです…。



みんなと いっしょに ゲームやっぴ。

わたしたちの お仕事 したえたい



ゲームをして ともだちに なれて ぶがったです。

互いに違いを知ると、違いがあっても同じが、あなただけを知りたい。

そして、交流会。その学年の生徒さん約九十数名ともみじ作業所の仲間・職員約百名。あわせて二百名近い人数での大交流です。それぞれの出し物を披露しあい、グループに分かれてゲーム。そして、ともコンソングを指導しながら一緒に歌うなど、内容は盛りだくさんです。



「ともだち」の しゅわを おしえてあげたよ。

グループに分かれてのゲームは生徒さん達自身が、考え準備します。そこがお互いに大変なところ。生徒さんは、こういうゲームは障害をもつ人は楽しめるだろうか? と考え、ひまわり会(役員さん)は、仲間一人一人をイメージしてゲームとグループをあわせていかなければなり



ウエス・アルミありがとうごさいます。

ほんとの うれしい

見学や交流会を終えて以降、作業所の行き帰りで気軽に挨拶をしてくれる生徒さんを始め、夕方可愛い財布を片手に自主製品購入や古着などの提供にわざわざ作業所に来てくれる生徒さんも。

カンパ・署名活動を近所のスーパーで行った時は、「お母さんに言ってもっとやってみてくれるから!」と署名用紙を持って帰ってくれた生徒さん。アルミ缶回収を始め、多岐にわたって両校とも協力頂いています。

す。いつか回収に行った時間が休憩時間と重なってしまった時、いつの間にか側にいた生徒さん達が仲間と一緒に車への積み込みを手伝って下さいました。雨の日の回収日は置かれているたくさんのアルミ缶に感動します。背中重いランドセル・両手は手提げ袋に傘にアルミ缶の入

街の身近な おじちゃん、おばちゃん、いっしょにやなご

もみじの仲間の多くは三十代後半になろうとしています。そういうこともあってか、「子供と遊ぶのはもう いやだなあ」という声が増えつつあります。

子供や賑やかな場所が苦手な人がいるのは不思議なことではなく、当然のこと。でも、こうやって、交流会をしたことから、日常の中ではじまっていく出会いやふれあいの場面に接すると、「未来の若者達に何か出来たのかなあ」と思え、大切にしたい取り組みとして再認識することが出来ます。

この街の もみじのおじちゃん・おばちゃんだから、大人の自分たちだからこそ子供たちに、「伝えられる事」が、たくさんあり、その姿や活動から、もみじと作業所が街の身近な存在になっただけ嬉しそうですね。



らいねんも たのしみです。

写真・コメント提供 「自治会ニュース」 ひまわり



急須



『幸せを頂くお手伝い!』

南観音女性会会長 月村 佳子さん



もみじ作業所創立三十周年、誠にありがとうございます。ここの道のりは保護者の方々、職員、ボランティアの皆様のご努力は多大なものがあったと存じます。心よりお祝い申し上げます。

私と夢トピアの出会いはこの館の設立時に、地区の民生委員として館内見学のご案内を頂いた時からです。夢フェスタなどイベントのある度に、地域の女性会としてうどん、野菜販売等のお手伝いをさせて頂いておりました。中でも「もちつき大会」はたくさんの方々と御一緒にできとても楽しく学びの多いお手伝いです。

前日は公民館でお雑煮の具の本番の当日は、戦争です。おもちも男性のボランティアさんがついて下さいます。出来上がりを切って丸めます。お雑煮の汁の炊き出し、そしてせんざいの味を調え、おもちを入れて配膳します。「おいしい、おかわり」の声があちこちに聞こえます。させて頂いて良かった、嬉しいなと幸せ一杯にならせて頂いております。

新しい車がやってきた!



毎日のつるま〜

新しい仲間(待機者)の受入れで、車いすの仲間も増えた現状を踏まえ、日本財団の助成をいただき、福祉車両が入りました。車イスが2台と5名が乗れ、送迎に大活躍中です。

エレベーターが新しくなったよ〜!

国の特別対策事業(障害者自立支援基盤整備事業)の補助金を受け、もみじ作業所のエレベーターが新しくなりました。フットスイッチ、音声案内装置、外部モニター装置等がついており、車いすの仲間や視覚・聴覚障害のある仲間たちも安心して安全に使えるようになりました。



上には外部モニター 下にはフットスイッチがついています

電動車いすの操作もパッチリ!?



ありがとうございました



(心Tシャツ)
人を大切にすることは心を大切にすること
心Tシャツに、まごころを込めました

心Tシャツ 左記参照 花火Tシャツ 製作中

近日発売!



(花火Tシャツ)
印刷・販売グループ全員で花火を描きました
みなさんの心に大きな花が咲きますように



お問い合わせは印刷・販売グループまで



(きょうされんふきん)
私も使ってびっくりだが、
台ふきんならこれだけでOK!
国産レーヨン100%のきょうされんふきんを
ぜひ一度お試しください

さをり

春のおすすめ!



(ストール)
一本一本手織りで編む、
世界に一つだけのストール
リーズナブルな1000円~注文も承りますわよ

お問い合わせはさをり縫製グループまで

小学生のみなさんは、作業所へも見学に来られます。
実際に仲間たち自身が、どんな仕事をしているのか見せる番
大人の顔になっています。
説明は、もちろん各グループの仲間です。何のキャンベも見ず
機関銃のごく説明するグルー
プあり、グッズを駆使するグル
ープあり...と色々。「質問はな
いですか?」にシーン...という
反応をかえされると「なんにも
ないのかヨ」と突っ込む仲間
も。次のグループの部屋に移動
していくたびに、PRのチラシ
が生徒さんの手に重ねられてい
きます。仲間たちの仕事を伝え
たい思いも一緒に。
でもクッキーの試食には誰も
がニンマリ!

ません、ゲームのタメだしやメ
ンバー構成の変更も当然ででき
ます。でも、大事なところはこ
ろで、お楽しみは一緒にお楽し
み「楽しんでもらいたい」とい
う生徒さんたちの気持ち。一生
懸命さが仲間にも伝わります。
初めはグループの中になかなか
入れない仲間も生徒さんが声
かけた事で楽しめたり、驚異の
記憶力? を発揮して生徒さん
の生まれた曜日を覚えてあげ次々
リクエストされ、いつの間にか
ヒーロー! 円の中心になっ
ていた仲間、女の子に押され気味
の男子生徒さん達に「もつと男
らしく声ださんと! 頑張っ
とエールを送る仲間、特別支援
学級の生徒さんにも「夢トピア
においてね」もみじにおいてね
と先輩の仲間... 思いを凝縮



さきょうのこころ
もつといるな人に してほしい

た袋...と学校へ向かう道中は
大変だったことと思います。
また、福祉の資格取得で実習
に来られた大学生の方が、「も
みじ作業所は初めてじゃないん
ですよ。小学生の時来てね、交
流会もしたのよ」とニコリ。こ
れには仲間も「オー!」と驚き
と喜びの声。
街にでていくこと、そこに仲
間がいることで、はじまってい
くのですね、つながりが。

応急救護研修



職員の安全意識の確認、向上のため、昨年に引き続き今年も2月20日に応
救護研修が行われました。今回も日本赤十字社中国支部の脇谷さんに来て
き、所長以下もみじ作業所全職員が講習を受けました。



救命はスピードが命
とつても話し上手な脇谷さん
時にユーモアを交えながらのお
話で職員一同聞き入っていました。
現場で事故が起こったとき
の対応はもちろんのこと、いか
に事故を起こさないよう職員が
意識する事が大事なことです



その時あなたは...
目の前に意識不明の人がいる。
そんな状況を想定したマネキン
を利用した人工呼吸。これが
簡単そうに見えて意外と難しい
んです。強すぎず、弱すぎず、
皆それぞれ大事な人を思い浮か
べながら、心を込めて優しい息
を吹き込んでいました。



その名は、AED
存在は知っているけど、使い
方がわからない、そんなAED
についても実際に二人一組のベ
アで使用してみました。ちなみ
にこのAED、作業所内には現
在ありません。もしも使わな
くはならない状況になったら?
近所の「ウォンツ」に走ります。

祝 30周年 ありがとう



2010年、もみじ福祉会は
30周年を迎えました。これも
皆様のおかげと心より感謝いた
します。「ありがとう」の気持ち
をこめて、オリジナルフッキーを
発売当初の価格でお届けします!!
これからも応援よろしくお願
いします。

300円が
↓ ↓ ↓
250円で
.....6月20日まで

- 12月
1日 別務官研修会
2日 もみじミニミニバザール(フレスタ)
3日 きょうされんがんばるデー(著名活動)
セルブフェア開始(~16日)
5日 家族会忘年会(職員招待)
9日 市立特別支援学校文化(太鼓)交流会
12日 新入職員研修 なかよし保育園餅つき大会出席
13日 セルブフェア(夢トピア)対面販売デー
14日 もみじ福祉会第44回評議員会・第81回理事会
15日 ふれあいプラザ当番
17日 もみじ作業所クリスマス会
18日 家族会12月例会
19日 自立支援法広島フォーラム参加
23日 きょうされんチャリティコンサート
(みんないっしょコンサート)参加
25日 利用者ボーナス支給式 利用者仕事納め
26日 大掃除・納金
27日 全館害虫駆除作業

- 2月
1日 織町中学校職場体験実習(~2日)
2日 ふれあいプラザ当番
7日 もみじ福祉会30周年記念式典・祝賀会
いくせいの市立特別支援学校見学会
市役所販売デー
9日 もみじミニミニバザール
11日 もみじ福祉会ガイヘル講座開始
12日 相模ジャパン販売
13日 きょうされん中西南B餅つき大会
15日 福岡家の家見学会
16日 吉島小学校車イス体験講師
19日 家族会例会
20日 職員研修(応急救護)
22日 エレベーター改修終了・引き渡し
利用者検診II
もみじ作業所自衛消防訓練
市立特別支援学校より実習生所
福祉の職場説明会参加

- 1月
5日 仕事始め(餅つき、新年互礼会)
8日 エレベーター改修工事開始
10日 中島地区とんど祭り、観音新町とんど祭り出席
12日 市役所販売デー
13日 もみじミニミニバザール
15日 家族会1月例会
17日 マーガレットコンサート参加
19日 広島市・もみじヘルパーステーション夢トピア実地指導
市立特別支援学校家族見学会
J.K.Aよりドリムズの確定調査に来所
中区社協・雪遊び参加
22日 市立特別支援学校見学会
ふれあいプラザ当番
27日 庚午中学校より職場体験実習生来所-29日
28日 クラブ活動 自立支援法訴訟参加
携らのアトリエ in アステール出品(~30日)
30日 西区社協・障害児者餅つき交流会(夢トピア)
31日 山の木竹志音楽祭参加

- 3月
2日 ふれあいプラザ当番
別務官研修会
3日 もみじミニミニバザール(フレスタ)
4日 広島県・基盤整備事業完了検査会
KBS防災点検
5日 白石先生との事例検討会(~6日)
7日 国際女性デーバザー
8日 第1回ともだちコンサート実行委員会
11日 市立特別支援学校文化(太鼓)交流会
12日 きょうされん中西南Bがんばるデー
13日 ヤングフェスタバザー
19日 もみじ作業所家族会例会
25日 もみじ作業所年度末発表会
26日 ノートルダム清心より見学会
シャロ中央広場ステージ出演
29日 もみじ福祉会第45回評議員会・82回理事会
30日 知的障害者生活自立訓練終了式

行事日誌

シリーズ

障害者自立支援法

その11

新法づくりにもむけて「障がい者制度改革推進会議」スタート

障害者自立支援法廃止後の新法づくり等にむけて、昨年十二月、内閣府に内閣総理大臣を本部長とし、福島みずほ特命担当大臣が担当する「障がい者制度改革推進本部」が設置されました。また、そのもとに、障害当事者・専門家・障害者団体代表など二十四人で構成する「障がい者制度改革推進会議」が置かれ、一月十二日に議論をスタートさせました。

同会議に求められる作業はとも幅広く深いものです。障害者権利条約の批准を見据え、障がい者制度改革推進会議の議論をスタートさせました。

♪もっと高く もっと高く かかげよう僕らの願いを...

1月31日(日)、厚生年金会館大ホールにおいて、「山ノ木竹志をうたうコンサート 今、歌わずにはいられない」が開催されました。もみじの「ともだちコンサート」をはじめ、様々な作業所の活動、運動に協力していただいた故・新江義雄さん(山ノ木さん)のコンサートとあって、もみじの仲間をはじめ、他の作業所関係者など大勢が駆けつけ、総勢180名の大合唱団を組んでステージに上がりました。

冒頭の「もっと高く」では天まで届けと全員の手が高く伸び、「ららの歌」ではスクリーンにうつる新江さんと一緒に笑顔で歌い上げました。

他にも全国から集まった、様々なうたごえ関係者の発表で盛大なステージになりました。

新江さん、本当にありがとうございました。



- 第五回(3/19) 教育、障害の表記、政治参加
第四回(3/1) 雇用、差別禁止法、虐待防止法について
第三回(2/15) 障害者自立支援法・総合福祉法(仮称)について...

後援会コーナー

- 2010年度後援会費を納入頂いている個人・団体の皆様(敬称略)
梶田 有三 新江みどり 寺本 克史 河内 政子...

る会議の内容は、ネットでの動画をみることもできませんし、当日の配布資料をダウンロードできるという、全面的に公開されたもので大いに評価できます。また、障害者自立支援法違憲訴訟の和解にむけて原告団・弁護団と厚生労働省が一月七日に取り交わした「基本合意文書」は、同会議の協議にも大きく関わるものと期待されます。

障害者委員の十分な議論参加への工夫も取り入れながら、推進会議は以上のような形で精力的に進められています。詳しく紹介したいところですが、紙面の関係から割愛し、詳細はぜひネット等でお知りいただきたいと思ひます。

夢づくり応援団 寄付
木村 忠孝・藤解 詮雄 丸山 勝子・原 健二...

輝け! New Face よろしくお祈りします!

- 江島 勝美様 山本 愛子様 齊木 貞俊様 九内 康夫様 大島 順一様 藤岡 泰治様 佐藤やえこ様
高畑 優子様 小林 純子様 川口谷幸子様 栗田 朱美様 大野 正信様 馬取 尚志様 虹田 洋子様...

田上 紗衣さん
みなさんに初めてお会いしたのは昨年の12月。ボランティアでお世話になっていましたが、これからは職員として働かせていただきます。

山田まき子さん
3月9日より、もみじ作業所とたんぼぼにて働かせて頂いています。年を重ねた新人ではありますが、若い人には、負けない体力!

飯田 健亮
2月1日より、ドリームハウスで働かせて頂いております。福祉の仕事ははじめてで最初は緊張していましたが、仲間の方々の何気なくそばに寄ってきてくれる温かな雰囲気の中、仕事に慣れてきている今日この頃です。

田尻 久亮
3月8日からドリームハウスで働いています。右も左もわかりませんが、仲間や職員の皆さんに助けてもらいながら頑張りたいと思っていますので、これからもよろしくお祈り致します。